

会議録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-3981-4201

附属機関又は 会議体の名称		平成26年度 基本計画策定委員会(第7回)
事務局(担当課)		政策経営部企画課
開催日時		平成27年1月19日(月) 13時15分～14時10分
開催場所		第1委員会室(本庁舎4階)
議題		(1) パブリックコメントの実施結果について (2) 基本構想の点検について (3) 新たな基本計画の策定に向けた視点等について
公開の 可否	会議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第7条第1項第5号による
	会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委員	副区長(委員長)、副区長(副委員長)、教育長(副委員長)、政策経営部長・特命政策担当部長・総務部長・施設管理部長・新庁舎担当部長・区民部長・文化商工部長・清掃環境部長・保健福祉部長(欠席)・健康担当部長(欠席)・池袋保健所長(欠席)・子ども家庭部長(欠席・代理あり)・都市整備部長(欠席)・地域まちづくり担当部長・建築住宅担当部長・土木担当部長・会計管理室長・教育総務部長(欠席)・選挙管理委員会事務局長・監査委員事務局長・区議会事務局長
	幹事	財政課長・区長室長・施設計画課長
	説明者	企画課長
	事務局	企画課企画調整グループ係長

審 議 経 過

(1)パブリックコメントの実施結果について

《案件の説明》

説明者： 資料を基に、パブリックコメント実施結果と対応案について説明。

パブリックコメントの実施期間は平成 26 年 12 月 12 日から平成 27 年 1 月 13 日で、意見を受け付けたのはEメール 5 人、持参 1 人の計 6 人で、意見数としては 33 件であった。このうち意見を取り入れても良いのではないかというものもあった。

《主な意見と質疑》

委員長： 修正を考えているのは何件か。

説明者： 現時点で6件である。

委員長： これらを踏まえた基本構想の改定案について説明してもらいたい。

(2)基本構想の点検について

《案件の説明》

説明者： 資料を基に、基本構想の改定案について説明。

基本構想の改定案については、パブリックコメントや区議会に改定素案を報告した際にいただいた意見等を踏まえて素案から一部修正等を行なった。改定案は次回の基本構想審議会に提出する予定であり、本日内容に対するご意見をいただき整理をしてみたい。

《主な意見と質疑》

委員長： 「はじめに」の中の自治の推進に関する基本条例の記述であるが、ここでいう自治の最高規範は豊島区におけるということで、一般的にそうであるということではない。そこははっきり分かるようにしておいた方がよい。

説明者： 条例第 5 条で「この条例は、豊島区の自治の最高規範として」と規定しており、区民及び区は、この条例に定める事項を最大限に尊重しなければならない。あるいは、区は、この条例の理念に照らして、法令等を解釈し、他の条例等を制定又は改廃するとともに、この条例の理念を具体化するための条例等の体系化に積極的に取り組まなければならない、などと規定している。まさに豊島区における自治の最高規範である。

委員： 最高規範性という言葉の説明がしっかりできないと、誤解を招いてしまう。区として同じ説明が誰でもできるようにしなければならない。

委員： ご指摘のとおりである。改めて周知を図るように考えたい。

委員： ここでは「豊島区の自治の最高規範として」というように、条例の記述をそのまま用いたほうが良いと思う。

委員長： よろしいか。ほかにあるか。

副委員長： パブリックコメントの意見でも「アート・カルチャー」という言葉を無理に入れなくてもよいのではないかと、という意見があったが、確かに「アート・カルチャー」という言葉だけが出てくるのは若干唐突感があるかもしれない。「国際アート・カルチャー都市」というのは、一つの固有名詞として使っているが、ここの言い方だと、芸術・文化よりも国際的に通用するアート・カルチャーが上位にあると書いているようにも見える。工夫が必要かもしれない。

委員長： アート・カルチャーの記述がある文章の冒頭が「友好都市等との交流をすすめ」となっているが、ここもどうなのか。

- 副委員長:** かつては国際というと友好都市等くらいであったが、国際と打ち出すと友好都市の枠には収まっていない。
- 委員長:** 少し検討して欲しい。
- 副委員長:** 同じところであるが、豊島区が誇る芸術・文化には、既に国際的にも通用しているものがある。「国際的にも通用するアート・カルチャーへと高め」というのではなく、今ある高いレベルのものと、これから頑張って創造していこうというもの、双方を念頭においた表現のほうが良い。
- 説明者:** 例えば、豊島区発の国際的なアート・カルチャーとして位置づけてなど、高めるではなく位置づけてとし、世界に通用するものとしてしっかりアピールしていくといった趣旨の表現に改めたい。
- 副委員長:** 発信していく時のものが「アート・カルチャー」なんだ、という書き方だと思う。
- 委員長:** よろしいか。
- 説明者:** 改定案については後ほど改めて確認いただき、意見があれば挙げて欲しい。

(3) 新たな基本計画の策定に向けた視点等について

《案件の説明》

- 説明者:** 資料を基に、新たな基本計画の策定に向けた視点等の案について説明。
新たな基本計画の策定に向けて、方針というほどのかっちりしたものではないが、来年度の議論を進めるうえでの視点やスケジュール等を整理した。縛りを設けるものではない。区民との協働による計画づくり、施策の総合化・重点化、豊島区らしさのある計画づくりなどが挙げられる。

《主な意見と質疑》

- 委員長:** 職員参加についてはどう考えているのか。
- 説明者:** これから 10 年後に係長や課長になっている世代の参加も一つの方法である。主任や係長に昇任して間もない方などが良いのかなとも思っている。職員研修とも絡めながらという方法も模索していきたい。
- 副委員長:** 中堅少し手前という方に、まさに10年後、20年後の当事者として議論してもらい、そこから次の芽が出てくるというような、つながるものができればと思う。
- 委員長:** ほかにはよろしいか。
それでは、これにて本日の委員会を終了する。

会議の結果	審議会への提出資料については、必要な修正を加えたうえ提出する。
-------	---------------------------------

提出された資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメント実施結果と対応案 ・豊島区基本構想の改定(案) ・豊島区基本構想の改定(案)新旧対照表 ・新たな基本計画の策定に向けた視点等について(案)
----------	--